

令和8年2月25日
農 林 水 産 部

報道関係者各位

令和7年度 農業農村整備事業における業務発表会を開催します

県では、農業農村整備事業の実施にあたり、新技術の活用や大学・高校との協働などに取り組んでいます。こうした事業の実施状況の共有を図るとともに、県の取組みを広く県民の皆様にご覧いただくことを目的に、業務発表会を毎年開催しております。

今年度は下記のとおり開催いたしますので、取材くださるようお願いいたします。

記

- 1 日 時 令和8年3月5日（木）14時00分～16時00分
- 2 場 所 山形県高度技術研究開発センター 多目的ホール
（山形市松栄2丁目2-1）
- 3 内 容 (1) 事例発表 14時10分～15時40分
発表者及び事例発表の内容は別添のとおり
(2) 講評 15時40分～15時50分
- 4 参加者 市町村、土地改良区、土地改良事業団体連合会、測量設計業協会、山形県農村振興事業連盟、山形県
- 5 主 催 山形県農林水産部農村整備課
- 6 共 催 山形県農村振興技術連盟、山形県農村振興事業連盟
- 7 その他 当日は会場入口に報道受付を設置し、会場内に記者席を準備します。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【問合せ先】

農林水産部農村整備課 課長補佐 斎藤 和広
電話 023-630-2510
広報監 農林水産部次長 小泉 篤

令和7年度 農業農村整備事業における業務発表会

日時：令和8年3月5日（木）14：00～16：00

場所：山形県高度技術研究開発センター 多目的ホール

発表事例 （ 6事例：各担当者〔事例発表:12分、意見交換:3分〕 ）

[1] 公共事業事後評価の実施について

村山総合支庁農村計画課 主査 大滝 光樹

[2] ラビリンス構造による洪水吐工の施工について

最上総合支庁農村整備課 技師 小野 朝飛

[3] コンクリート矢板護岸水路の施工について

置賜総合支庁農村整備課 技師 秋葉 拓充

[4] 大容量水中ポンプシステムの活用による施工性の向上

庄内総合支庁農村整備課 技師 高橋 巧志

[5] 防災重点ため池整備における「休耕補償」事例について

村山総合支庁農村整備課 用地換地専門員 横山 祐二

[6] 最上川中流地区大曾根揚水機場における突発事故復旧事例

村山総合支庁農村計画課 計画調整主幹 三浦 智明